

↓おいしい料理に会話も弾みます



まちの話題をお知らせします。

夏祭り気分の

ふれあい会食会

美浜町社会福祉協議会では、一人暮らし高齢者の交流を目的としたふれあい会食会を年4回、毎年開催しています。

7月30日に、今年度2回目の会食会がはあとびあで行われました。当日は、地元でとれた夏野菜を使ったハヤシライス、野菜サラダ、スープが出され、参加した約70人の高齢者をもてなしました。

また、会場では、地域のボランティアスタッフによる飲食物や輪投げ、ヨーヨー釣り等の屋台が並ぶ中、三線サークル「いちやりばちよーでー」の演奏や、エイサーチーム「新風」の演舞等が行われ、参加者は夏祭り気分を楽しんでいました。



↑三線とエイサーが南国の風を届けます

↓屋根の修理をする組合員



美浜町建築業組合の

一日奉仕作業

7月17日に、美浜町建築業組合による一日奉仕作業が行われました。

この奉仕作業は、一人暮らしの高齢者を対象に、自分では修理できない家の屋根や建具、器具等をボランティアで修繕するというもので、同組合が30年程前から毎年行っています。

今年は16人から依頼があり、町内各所で21人の組合員が作業にあたりました。

物置小屋の屋根の修理を依頼した高齢者は、「雨もりがして心配だった屋根を直していただき、本当に嬉しいです。」と喜んでいました。

↓約6,200発の花火が夜空を彩りました



テーマは「戦国絵巻夏の陣」

第34回美浜納涼花火大会

8月6日に、久々子湖畔で第34回美浜納涼花火大会が開催されました。

当日の午後3時から、湖畔横のイベント広場で、「わかさ東あきんど祭り」が同時開催され、美浜中学校と美方高校共演のブラスバンド演奏会や「フラダンス」、「みはまこども倅太鼓」の披露等が行われました。

その後、午後8時頃から音楽の演出とともに湖上より次々と花火が打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花を咲かせました。

なお、打ち上げられた花火の一部は、東日本大震災の復興支援として、東北地方から仕入れました。

↑ 龍笛で「荒城の月」を奏でる黒田由美さん



↓ 境内に浮かび上がる竹灯籠で作られた天の川



雅楽の調べと天の川

彌美神社 セタまつり

7月30日に、彌美神社で「セタまつり」が開催されました。

神社の境内には、天の川をイメージした約1,000個の竹灯籠が並べられました。また、竹灯籠の灯が醸し出す幻想的な雰囲気の中、地元バンドのライブや、東京からお招きした黒田由美さん（日本雅楽会所属）による雅楽演奏が行われました。

訪れた人は、夏の夜のゆっくりと流れる時間を、家族や友人と一緒に過ごしていました。



↑ 熱戦を繰り広げる美浜っ子たち

美浜っ子たちの熱戦

美浜町子ども会 ミニバレーボール大会

7月24日に、総合体育館で美浜町子ども会ミニバレーボール大会が開催されました。

大会には、各地区の子ども会から、男子の部、女子の部及び混合の部に合計41チーム、320人が出場しました。

会場では、児童たちがレシーブ、トス、アタック等、息の合ったチームプレイを披露し、今までの練習の成果を十分に発揮していました。また、得点が入る度に、選手だけでなく、応援にきた保護者の大きな歓声が響き渡っていました。

大会結果は、次のとおりです。

▶ 男子の部

[優勝] 新庄男子 [準優勝] 鉄人荒井号2

[3位] 松原スツパマンズ、佐田・坂尻きんぐ・かず

▶ 女子の部

[優勝] 和木佐 [準優勝] 河原市フラワーズ

[3位] 松原ミラクルパインズ、新庄女子

▶ 混合の部

[優勝] 南市ドラゴントルネード

[準優勝] N・T・S ユカイな仲間達 (丹生・竹波・白木)

[3位] 郷市勝ッテQ、麻生五ヶ